

問 市民の先行き不安解消は

答 常に住民目線で
取り組み



高山 正信

問 景気も低迷しており、交付税国庫の支出金も更に厳しくなると予想されるが、21年度予算をどのように評価検証されたか。

市長 基本的には尊重すべきものであるが、財政健全化に向けた取り組み、温もりのある財政運営が十分とは言えない。

問 市長であればどこに重点を置いた予算組みをされるのか。

市長 地域資源を生かし地域力を高め、限られた財源を効率的に配分してまいりたい。

問 合併特例債は有利な起債であるが、3割は市の持ち出しである。活用事業への取り組みは。

市長 慎重かつ効率的に活用してまいりたい。

問 市民の多数が「合併しても何も良くならない」と言われます。その主な要因は経

済的不安、市民税、市民局対応等にあると思うが次の点を伺う。

市長 特に土木・建設・弱電関連業者が雇用の場を失っている。雇用促進対策が急務であるが、

市長 現行制度の見直し、農林業を包括した雇用の場の創造に努めたい。

問 市民税、公共料金を低く抑えられないのか。

市長 公共料金の見直しは常に必要であると考えている。

問 市民局の検討は。

市長 裁量権も含めて十分検証する中で職員の増も有りうる。



千種市民局

問 リーダーシップを問う

答 全身全霊で
市政に取り組み



大倉 澄子

問 ポスター掲示場数の減、再検討を。初日から掲示板が倒れたりポスターが剥がれ落ちたりと見苦しい限りであった。950万円委託料に納得がいがない。

総務部長 設置数については隣接カ所も見受けられ、県選管と協議している。ポリプロピレン材で迷惑をかけた大変申し訳ない。競争入札し300万円程度の予算減を考えている。

問 一宮生涯学習の館でボヤ騒ぎがあった。保安対策、建築基準法不燃性規定や炉及びその周辺の遮熱対策など必要な点検審査はできていたか。日常の火気管理、維持管理不適切から事故はおきる。市公施設の内外総点検をすべきである。

市長 責任を痛感し総点検する。

問 市職員の駐車料徴収になつたが議員も支払うべきでは。市民の中にも車庫がわりの

ように使用の方もあり疑問視の声がある。行政財産使用料徴収条例はどうなっているか、今後どうされるか。

一宮市民局長 一般車両の夜間駐車は認識している。ご遠慮願うよう配慮している。

総務部長 1カ月以上駐車し1500円組合と協議の上決定した。

問 1千万円市民局長の決裁権限の各要望を見直すと言われた。どこまで可能か。

市長 各部局連携調整を計りながらその方向である。



センターいちのみや